

2/21 木

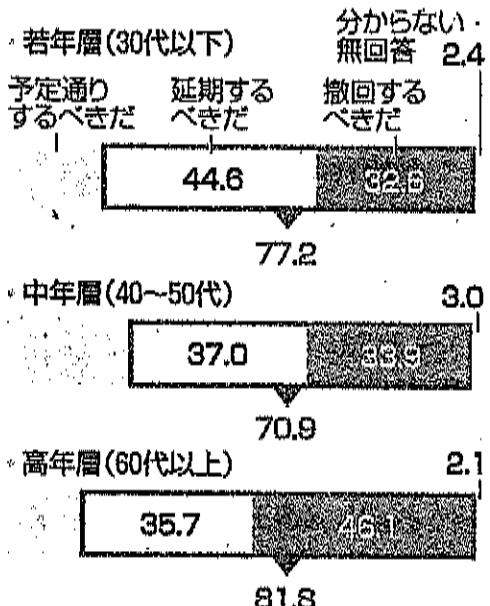
共同通信社の世論調査で、現行の健康保険証を来年秋に廃止してマイナンバーカードに一本化する政府の方針への賛否を年代別に見ると、「延期するべきだ」「撤止への反対論が根強い現状が裏付けられた形だ。回答は高年層(60歳以上)で政党支持層別では「延期

計81・8%に達した。中年層(40~50代)は計70・9%、若年層(30歳以下)は計77・2%。マイナンバーを巡るトラブルが相次ぎ、保険証廃止への反対論が根強い現状が裏付けられた形だ。

## 健康保険証

# 高年層81%が 来秋廃止反対

## 健康保険証の来秋廃止



「延期するべきだ」「撤回するべきだ」と回答した人は自民党の計68・9%に対し、公明党は計81・3%となり、与党内で開きがあった。主な野党支持層別では、共産党が計98・0%で最も多く、立憲民主党が計87・8%、日本維新の会が計77・0%、国民民主党が計61・9%で続いた。「支持する政党はない」とした無党派層は計83・7%だった。男女別では、女性が計81・6%に上り、男性の計72・1%を上回った。